

Town News 03 船上で英語を楽しむ

「英語でしゃべらないと オン・有明フェリー」が有明フェリー船内で開催



英会話を楽しむ児童の笑顔であふれた船内

A L T (外国語指導助手)と一緒に英語を楽しむ「英語でしゃべらないと オン・有明フェリー」(長洲町国際交流友の会主催)は9月28日、有明フェリーの船内で開催されました。

同日は、小学1～6年の約40人が参加。海上をクルージングする船内では、児童たちが学年ごとに分かれてプラカードを使ったゲームや、英会話の伝言ゲームなど、楽しく英語を学んでいました。

参加した児童からは「A L Tの先生たちがとても親切に英語を教えてくれた」「英語が好きになった。また参加したい」などの声が聞かれました。

Town News 04 勝利を目指して熱戦を繰り広げる

第9回長洲町バスケットボール協会長杯 中学女子大会



勝利に向かってゴールへシュートする選手とその行方を追う選手たち

第9回長洲町バスケットボール協会長杯 中学女子大会(町バスケットボール協会主催)は9月28日、腹栄中学校体育館で開催されました。

同日は町内外から8チームが参加。リーグ戦とリーグ戦勝者によるトーナメント方式で試合が行われ、日ごろの練習の成果を発揮しようと、会場は試合へ臨む選手たちの熱気に包まれていました。なお、大会結果は以下の通りです。

- 〈優勝〉鹿本中学校
- 〈準優勝〉城西中学校(佐賀市)
- 〈3位〉有明玉陵中学校

Town News 05 「情報のまち」推進の一步

地区公民館で「ICTを活用した地区公民館モデル事業」がスタート



真剣な様子で事業内容を聞く区民の皆さん

町では、10月1日からICT(情報通信技術)を活用した「ICTを活用した地区公民館モデル事業」がスタートしました。これは、今年2月に光ファイバー網が整備されたことを受け、4区の公民館に光回線を引き、住民に利用してもらいながら検証していく事業です。

モデル地区の1つとなった平原区(福村三千年区長)では10月17日、住民説明会が開催され、光回線でつながったテレビに、インターネットを経由した映像が写し出されると、興味津々にその映像を見て楽しむ区民の様子が見られました。

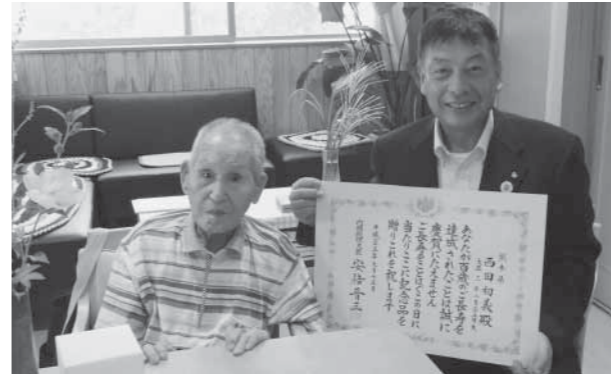
Town News 01 祝100歳おめでとうございます

内閣総理大臣からもお祝い

本年度中に満100歳を迎えられる人へ、内閣総理大臣から祝福の表彰と記念品が贈られました。本年度受賞者は3人。迎えられた人には中逸町長が直接訪問し、賞状と記念品を贈呈しました。

なお、写真撮影ができなかった人についてはお名前のご紹介のみとさせていただきます。

・古澤ツギノさん(西荒神)



西田初義さん(東荒神)



竹本ハルさん(平原)

Town News 02 平成25年度長洲町表彰

自治・教育・経済・文化などさまざまな分野で、町に貢献された個人や団体を表彰する平成25年度長洲町表彰の受賞者は9月24日、町表彰審査委員会で決定されました。

本年度は、自治功労者表彰1人、教育功労者表彰1人、福祉功労者表彰3人、特別功労者表彰6人1団体の11人1団体の皆さんが受賞されました。受賞おめでとうございます。

【自治功労者表彰】1人

■大山 真理子さん(建浜区)  
町副町長として町政発展に尽力

【教育功労者表彰】1人

■今村 義隆さん(下東区)  
町教育長として教育行政の振興に尽力

【福祉功労者表彰】3人

■明受 善明さん(古城区)  
多年にわたり町老人クラブ連合会会長として地域福祉の増進に尽力

■池上 公代さん(赤崎区)  
多年にわたり町民生委員児童委員として地域福祉の増進に尽力

■山本 律子さん(梅田区)  
多年にわたり町母子保健推進員として地域の母子保健の推進並びに子育て支援に尽力

【特別功労者表彰】6人1団体

■福山 尚雄さん(今町区)  
第34回全日本マスターズ陸上競技選手権大会男子80歳から84歳の部  
走高跳及び80mハードル 優勝



■塩田 和香さん(上町区)  
第19回熊本県弓道遠大会一般女子の部 優勝

■池上 和宏さん(駅通区)  
第66回熊本県高等学校陸上競技対校選手権大会男子8種競技の部 優勝

■宮本 菜凜さん(宮ノ町区)  
第13回日本少林武術祭散打小学5、6年、中学生の部 最優秀賞

■馬場 蓮さん(清源寺区)  
第13回日本少林武術祭散打小学3年生の部 最優秀賞

■西原 悠月さん(上沖洲区)  
第13回日本少林武術祭散打幼年女子の部 最優秀賞

■長洲小学校 女子ミニバスケットボール部  
第39回熊日学童オリンピック  
ミニバスケットボール大会 優勝

Town News **09** (株)LIXIL 有明工場でコミュニティ・ダイアログ開催  
町、企業、地域住民と座談会



活発に意見交換が行われたコミュニティ・ダイアログの様子

企業が地域と信頼感を高め、顔が見える良好な関係を築こうと、(株)LIXIL 有明工場(戸頃博文工場長)による「コミュニティ・ダイアログ(地域との対話)」は10月22日、同工場で開催されました。

この日は中逸町長をはじめ▶同社関係者▶地域区民▶地域婦人会など約30人が参加。同工場を見学後、意見交換会が行われ、工場見学に関することや同社の持つ有明メガソーラーの活用など、活発な議論が交わされました。

中逸町長は「工場では働いている多くの人に、長洲町に住んでもらえるよう、定住化を促進するとともに、働きやすい環境づくりに町としても協力していきたい」と抱負を述べました。

Town News **10** 中学生が英語を披露  
長洲町国際交流友の会「英語発表会」



日ごろの学習の成果を発表する生徒たち

長洲町国際交流会(徳田美津子会長)主催の「第7回英語発表会」は10月19日、町中央公民館で行われました。これは、英語学習の発表の場として同会が毎年行っているものです。

この日は、普段の英語学習の成果を発表しようと、長洲・腹栄両中学校の生徒17人が参加。暗唱・スピーチに分かれ、緊張した面持ちながら英語を披露しました。参加した長洲中2年の酒井大地くん(下東)は「初めて参加しました。いろんな人と交流できるようもっと英語を勉強していきたいです」と抱負を述べました。

Town News **11** 秋の実りをみんなで収穫  
清里小学校で恒例の稲刈り体験



自分たちで植えた稲を丁寧に刈り取る児童たち

清里小学校(松永光親校長)では10月22日、稲刈り体験が行われ、全校生徒がたわわに実ったもち米の収穫に汗を流しました。

これは、もち米を自分たちで植えて、刈って食べることで食のありがたさと大切さを学んでほしいと毎年行われているものです。この日、児童たちは約600㎡に実った稲穂を手分けしながら一つ一つ鎌を使って稲穂を刈り取りました。稲刈りに参加した児童から「丁寧に一つ一つできた」「初めてだったので楽しかった」などの声が聞かれました。なお、収穫されたもち米は、11月に行われる収穫祭でもちつきなどに使われる予定です。

Town News **06** 学校間で連携して町教育を考える  
腹栄中学校区三校連携授業研究会 in 六栄小学校



授業研究会で授業の様子を見る先生たち

腹栄中学校区(腹赤小、六栄小、腹栄中)3校による「腹栄中学校区3校連携授業研究会 in 六栄小学校」は10月4日、六栄小学校で行われました。

同日は、6年1組の村上弦大教諭による、南関町出身のパラリンピック金メダリストの浦田理恵さんを取り上げた授業が行われました。授業後には、腹赤小、六栄小、腹栄中の先生約60人で授業について熱心な議論が行われました。

また、17日には長洲中学校区(長洲小、清里小、長洲中)3校による研究会も行われました。



長洲小学校での研究会の様子

Town News **07** 体験を通じて防災意識を高める  
清里小学校で非常災害時における体験活動



非常用炊飯袋に米を入れて調理をする児童たち

清里小学校(松永光親校長)では10月16日、非常災害時における体験活動を実施しました。これは、災害に対する意識の向上と自助と共助に対する認識を深めようと、町社会福祉協議会、町地域婦人会の協力の下、3年前から毎年行われているものです。

この日は和水町の地域おこし協力隊であり東日本大震災の被災者でもある柳原志保さんが講演。当時の状況や、人との絆の大切さを伝えました。

その後、災害炊飯訓練として、非常用炊飯袋を使って炊飯の体験も行われ、児童たちにとって災害について考える一日となりました。

Town News **08** 巨大ウナギ現る!  
清源寺区内の水路でウナギつかまる



巨大ウナギを手に笑顔を見せる子どもたち

清源寺区内の水路で10月14日、巨大ウナギが発見されました。

ウナギは太さ約10cm、長さ1mを超えるもので、見つけたのは、腹赤小学校の林菖ちゃん(清源寺)、林飛龍くん(清源寺)ら近くに住む子どもたち。

子どもたちは「最初ホースかなーと思って近づいたら、動いていたのでびっくり。網で捕まえようとしたけど、大きすぎて折れてしまいました。こんなに大きなウナギを見たのは初めてだったから、家族や友達にも教えてあげました」と笑顔を見せていました。